

## 平成28年度 公益財団法人鳥取県畜産振興協会事業計画

### 1 基本方針

公益財団法人鳥取県畜産振興協会は、平成25年以降公益事業をベースとした事業を展開しています。

協会組織の管理体制が平成27年4月1日から協会職員20名（内大山乳業農業協同組合転籍者7名、派遣会社1名）で新たに赤碕牛舎を含めた6牧場の新管理体制が整い1年を経過しました。

主要事業である預託事業については、平成26年度に大山放牧場の新牛舎の整備完了により、周年放牧預託頭数1,000頭体制が確立しました。本年度も預託頭数1,000頭を目標に、飼養管理の徹底を図るため職員の技術力向上に努めたいと考えています。

採卵移植事業については、平成26年から実施している農家庭先採卵の評価が高く、希望頭数も増加の傾向を示していることから、採卵牛から1卵でも多く採取できるための、採卵希望農家への飼養管理技術指導を実施したいと思えます。

また、平成27年4月1日から赤碕牛舎として、畜産試験場の和牛繁殖雌牛50頭の飼養管理委託を引き受けています。そのうち25頭から採卵し、県下畜産農家へ安価で卵を供給しておりますが、需要数が多いことから、頭当たりの採卵個数5卵を実現するため、管理技術を高めたいと考えています。

事業活動費のうち、購入飼料費が収入に対して約50%のウエイトを占めていますが、年々中国・韓国からの購買高により、輸入乾草単価が上昇している状況にあります。この経費節減対策として、現存面積からの自給飼料生産量の拡大が図れるような、栽培管理の改善に取り組みたいと考えます。

このような現状を踏まえ、当協会は畜産農家の経営不採算部門である育成牛や、繁殖和牛の空胎期間のコスト削減、採卵、卵販売事業を活用した受精卵移植による付加価値の高い子牛生産の支援等、県下の大家畜農家経営支援の一助となるため、次に掲げる項目を重点的に展開するものとします。

### 2 事業計画

#### (1) 受精卵採卵販売・受精卵移植の拡大推進

県畜産試験場の高能力和牛雌牛50頭の管理委託を受ける中で、この内の約25頭から採卵を行い、県下の畜産農家に安価な受精卵を公開販売し、畜産農家の経営安定化への支援推進を図ります。

#### (2) 公益財団法人経営の安定化対策

定期的経営分析による経営改善の取り組みとして、監査員による定期的な経営指導の徹底を図ります。

### (3) 自給飼料生産の取り組み

#### ①良質な自給飼料の生産向上

- ・湖山池周辺の飼料畑増収のための施肥改善  
有機質肥料と化学肥料の散布量設定による収量増加改善を行います。
- ・全牧場内の採草地の生産量向上改善  
目標収量10aあたり2tを達成するため、採草牧野の土壌調査に基づく化学肥料の適正施用を励行します。
- ・適期刈り取りの励行  
乳熟期までに刈り取り収穫終了するよう努めます。

#### ②草地管理機械の計画的更新

良質な飼料確保を図るため、飼料生産処理に必要な中核的現有機械の更新を以下の通り行います。

鳥取放牧場	フォークリフト	1台
	集草機	1台
	ロータリー	1台
大山放牧場	反転収草機	1台

### (4) 飼養管理の改善

#### ①種付け受胎率の向上

人工授精受胎目標 1.8本/頭

受精卵移植率目標 50%以上

#### ②放牧病の防御対策の徹底

ピロプラズマ病に対する徹底した防御対策を実施し、疾病蔓延予防の徹底を図ります。

#### ③飼養技術管理者の能力向上のための研修

(一社)日本草地畜産種子協会主催の技術研修会に職員を出席させ、技術能力の向上を図ります。

### (5) 消費者との交流促進

#### ①消費者との畜産理解の醸成

「大山まきばみるくの里」施設で引き続き県内外の消費者との交流を進め、牧場ファンの定着化を高めます。

#### ②野外教育研修への貢献

鳥取大学獣医学科と技術交流を本年度も進め、獣医学技術の向上支援を図ります。

また、地元小学校児童や園児・老人福祉施設利用者に牧場のふれあい施設を開放し、畜産への理解醸成を図ります。

(6) 主な事業計画

①平成28年度預託牛放牧頭数計画

牧場名	畜種	新規入牧頭数	月平均飼養頭数	放牧期間
鳥取放牧場	乳用牛	400	407	周年預託
	肉用牛	210	134	
河合谷牧野	乳用牛			5月～10月
	肉用牛		112	
大山放牧場	乳用牛	380	383	周年預託
	肉用牛			
俵原牧野	乳用牛		93	4月～10月
	肉用牛			
合計	乳用牛	780	883	
	肉用牛	210	246	
		990	1,129	

②平成28年度預託牛収入計画 (金額単位：千円)

牧場名	畜種	延頭数	預託金額
鳥取放牧場	乳用牛	148,850	90,799
	肉用牛	69,540	32,127
大山放牧場	乳用牛	160,170	97,704
合計		378,560	220,630

預託料金/1日・1頭 (税込み額)	
乳用牛	610円
肉用牛	463円
交雑種	463円

③平成28年度人工授精受精・卵移植・採卵事業計画 (金額単位：千円)

牧場名	人工授精		受精卵移植		受精卵採卵	
	実施頭数	収入金額	実施頭数	収入金額	実施頭数	収入金額
鳥取放牧場	1,140	2,370	200	8,235	220	9,801
大山放牧場	600	1,020	50	540		0
計	1,740	3,390	250	8,775	220	9,801

手数料内訳	技術料：1,296円/頭 精液代等実費	技術料：10,800円/受胎 受精卵1卵：16,200円	技術料：43,200円 出張経費
-------	------------------------	---------------------------------	---------------------

④平成28年度飼料購入計画 (金額単位：千円)

牧場名	濃厚飼料		粗飼料		合計	
	購入量 t	購入金額	購入量 t	購入金額	購入量 t	購入金額
鳥取放牧場	486	22,359	656	39,995	1,142	62,354
大山放牧場	400	18,384	610	37,216	1,010	55,600
計	886	40,743	1,266	77,211	2,152	117,954

⑤平成28年度自給飼料生産計画

牧場名	採草面積	口一ル数	収量
鳥取放牧場	45ha	2,250個	1,125 t
大山放牧場	61ha	1,830個	732 t
計	106ha	4,080個	1,857 t

自給率 55%